



おこめとわたし

吉岡町立駒寄小学校 1年

及川 沙羅

わたしは、うちで食べるしろいごはんが、だいすきです。

なぜかというと、おじいちゃんとおばあちゃんが、つくるおこめだからです。おじいちゃんたちのおこめは、しろくてとてもきれいです。

わたしは、たうえのとき、たんぼにいきます。

みずがはいったたんぼを、おじいちゃんは、とらくたーでたいらにします。そうすると、かるがもがあそびにきます。

わたしは、いもうとといっしょに、かるがもを、つかまえようとたんぼにとびこみました。

かるがもをおいかけて、ばちゃばちゃと、たんぼのなかをはしりまわりました。

いもうとのかおは、どろだらけで、おかしくて、わたしは、わらってしまいました。

いもうとも、

「おねえちゃんのかおもまっくろだよ。」とっておおきなこえでわらっていました。

たんぼは、みずがつめたくて、どろがぬるぬるしていて、とてもきもちよかったです。

たんぼからでたら、ふくはまっくろで、ぱんつのなかまでどろがはいていました。

おばあちゃんは、

「たんぼが、あなだらけになっちゃったじゃないの。」と、おこっています。

おじいちゃんは、わらいながら、

「いいんだよ。こどものわらいごえがひびくたんぼは、げんきになるんだよ。」と、いいました。

わたしたちのおかげで、ことしのおこめは、いつもよりもっとおいしくなるそうです。

きのう、おじいちゃんと、たんぼにいったら、いねのはながさいていました。

わたしは、いまから、いねかりが、とても、たのしみです。